

# 奥深大寺「調布市北部地域活動」 ふじみ地区自治会等連合会



連合会は環境、安全、福祉、地域交流をテーマに活動しています。

2024年1月20日  
(発行:毎月第三土曜日)

(構成)

自治会:北の台第二、北の台第四、香風、  
栄、さつき会、深大寺東、  
深大寺東第一、野ヶ谷第二団地  
団 体:なかま・町づくり、タスクネット東京、  
東町ガーデン、エンピツ広場、  
住みやすい野ヶ谷の会、  
子ども食堂深大寺東町

## 地元を少しでも、安全で暮らし易くするために・・・



### 都立神代植物公園(芝生広場エリア)の整備進む



東京都西部公園緑地事務所提供

神代植物公園の自由公園に新たな公園整備事業が展開されている。今回の整備エリアは、桜を中心とした樹木と芝生からなる季節の彩りを感じることができる”憩い”のゾーンと、三鷹通り沿いには、新たに桜並木を整備する予定となっています。(令和6年3月頃のオープン)

東京都の資料によると、神代植物公園は平成23年10月に開園50周年、平成24年4月には都内絶滅危惧植物の保全拠点を開設。防災面でも平成20年8月に大規模救出救助活動拠点に位置付けられ、今は整備進行の途中です。

全体の基本整備計画は国分寺崖線に沿って残る緑と湧水池からなる自然環境の保全と活用。深大寺等の神社仏閣や城跡などからなる歴史的環境との調和。防災的機能及びコミュニティレベルのレクリエーション機能などが掲げられています。

### 北部地域 デマンド型交通の運用始まる！

深大寺北町、東町を対象に、12/25から9:00～17:00の間運行(休日祝日は運休)。利用できる乗降ポイントは44ヶ所とスタート時点では少なく、市は地域要望を考慮、今後増やすとしています。

北部地域ではミニバス北路線(延伸部分)の大幅減便に伴い、一定の利便性を確保する為に協議、まとめた実証実験の地域巡回交通(無償)であったが、市は更なる評価結果より有償の二次実証実験としてデマンド交通を始めた。

運賃は対象者別割引制あるものの、地域内300円、地区外700円など。

\*三鷹市大沢地区のデマンド交通は、1年の運用結果を踏まえ、地域要望を叶えるとして、昨年10月より運行範囲を三鷹市井口・深大寺地区に拡大した。運賃は100円の継続。

### 調布市 北部地域における デマンド型交通実証実験

令和5年12月25日から運行開始(国土交通省申請中)

- ・デマンド型交通とは、予約制の乗合タクシーです。
- ・決まった路線や時刻表はなく、指定の乗降ポイント同士をつなぐ新しい交通手段です。
- ・遅れでもご利用できます。



北部地域に在住者の皆さまの身近な交通手段となるよう、タクシー並みの利用したデマンド型交通(予約制乗合タクシー)の実証実験を開始いたします。

実証運行期間(予定):令和5年12月25日～令和6年3月31日

都内23区・粗大ごみ処理施設火災で収集に影響！

都内の23区清掃一部事務組合は、昨年11月の粗大ごみ破砕処理施設（一部）の火災によって粗大ごみの受け入れが限界に近づいているとして、12/21に新たな廃棄（ごみ出し）を控えるよう呼び掛けている。原因はごみに混入していたリチウムイオン電池が破砕、コンベアー上で発火したとみられる。施設が安全に稼働する為には、出す側のごみ出し注意が大原則。

ふじみ衛生組合のリサイクルセンター及びクリーンプラザふじみ、調布市クリーンセンターにおいてもごみ収集による火災事故にならないよう注意が必要となります。



2023/12/22 東京新聞

国交省 倒木事故対策の調査・検討



2023/12/13 東京新聞

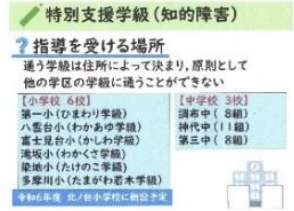
街路樹の倒木事故を初めて全国で調査。国や自治体が直管理している道路沿いの街路樹は、約720万本。5年間平均（2018年～22年）で5200本が倒木、そのうち約3700本が自然災害、残りが病気、腐朽が原因。

国は抑止に向けた研究支援と自治体に対する具体的な支援策を今後検討するとしている。

街路樹は適正な管理のもと、道としての安全安心につながっている事を考えたい。

北ノ台小学校に特別支援学級を開設(令和6年4月)

4月、北ノ台小学校に市内10番目の特別支援学級として設置。この学級は知的障害者を対象に開設されるもので、深大寺北町、東町、南町、元町と佐須町（一部）が通学対象。



これは学校教育法に基づき設置される学級で、知的発達に遅れがあり、意思疎通が軽度な困難であったり、日常生活に一部支援が必要となる子どもたちです。8人ほどで編成。

また市内小中学校では、令和7年4月より全校でコミュニティスクール制(学校運営協議会)の導入となる予定で、既に令和5年4月、上ノ原小学校、第三小学校、第五中学校が市内モデル校としてスタートしている。三鷹市は、コミュニティスクールを基盤に小・中一貫教育を施策の柱とし、地域毎に小学校、中学校をグループ化、学園としています。

北小子どもたちと交流・Xmasツリーづくり

日程:2023年12月13日(水)

pm3:00~5:00

場所:都営住宅集会場

参加:なかま・町づくり5人

TFV高橋さんと子どもたち8人



参加した子どもたちは作業にしっかりと集中、楽しみながら自分の作品作り。教える大人(お年寄り)も生き生きと孫世代の子どもと楽しむことが出来たようです。この会は双方の要望から、今後も継続される予定。

